

## ② 粳米配合飼料による鶏卵生産技術の確立

### (現状)

- 採卵鶏での飼料用米の利用状況  
養鶏農家 14戸  
利用数量 300t (60ha)
- 採卵鶏農家での市販飼料への飼料米配合割合  
約4% (大規模養鶏2%以下)
- これまでの試験結果  
飼料米の比率を上げると栄養価の偏りによって産卵率が低下
- 玄米より安価な粳米を利用した給与試験は少ない。



### (課題)

- 粳米を5%以上配合しても生産性が落ちない技術が必要 (特に大規模農家)
- 採卵鶏の粳米嗜好性や消化性の検討が必要
- 粳米長期給与による生涯生産性や生理的影響の解明が必要

### (研究内容)

粳米添加による生理的影響の解明と粳米配合飼料による鶏卵生産技術の確立

- 1 粳米を加えた市販飼料のたん白水準を補正した飼料給与試験  
(粳米を加えると粗たん白質が下がる)  
粳米配合割合 (%) : 5, 10, 20

- (1) 嗜好性、消化性の検討
  - ・ 飼料摂取量、糞の性状等
- (2) 生涯生産性の検討
  - ・ 産卵率、飼料効率、卵質
  - ・ 卵黄の脂肪酸組成等
  - ・ 経済性



- (3) 生涯にわたる生理的影響を調査
  - ・ 健康状態
  - ・ 血液生化学調査、屠体所見

- 2 粳米配合飼料給与による実証試験
  - ・ 実証農場：養鶏農家  
坂井農業高校
  - ・ 実証羽数：各1,000羽

### (研究目標)

平均産卵率：82%



飼料費低減効果：5%

### (期待される成果)

- 大規模養鶏農家を含めた農家での粳米利用と飼料自給率の向上
  - コスト低減による経営の安定
- |                |          |
|----------------|----------|
| (例) 年間の飼料費削減効果 |          |
| 1万羽規模          | 1,695千円  |
| 20万羽規模         | 33,900千円 |
- 水田有効利用の増加  
60ha → 141ha
  - 県産飼料で安全安心な鶏卵生産

